

(別紙 6\_2)

## SLA 評価項目の詳細

各評価項目及び評価基準の詳細や基準を設定した意図は下記のとおりである。

番号	評価項目	評価基準	未達成 加算 点数	説 明
1	審査会資料のうち、市内施設調査員による調査票について、区事務局や審査会委員からの問い合わせにより修正が発生した件数	10 件/月 以内 ※1 調査票 を 1 件とする	2	審査会資料適正化の実現を評価する項目として設定している。
2	審査会資料のうち、一部の市内居宅事業者による調査票について区事務局や審査会委員からの問い合わせにより修正が発生した件数	10 件/月 以内 ※1 調査票 を 1 件とする	2	審査会資料適正化の実現を評価する項目として設定している。
3	審査会資料のうち、第 2 号被保険者の主治医意見書について区事務局や審査会委員からの問い合わせにより主治医へ再提出を依頼した件数	1 件/月 以内	1	審査会資料適正化の実現を評価する項目として設定している。
4	審査会資料のマスキング処理を必要とする業務について、マスキング漏れにより審査会を延期せざるを得なくなった件数	5 件/月 以内	2	審査会で個人の特定ができる状態では委員の公平な判断が望めず、審査会の延期が必要となり処分日数に影響するため設定している。
5	乙による SLA 評価項目の改ざん、もしくは苦情・事故の隠ぺい	1 件でも発生した場合	10	改ざんや隠ぺい等は、SLA の評価による減額措置や契約解除を不正に免れようとする行為であるため、未達成の配点を最も高く設定している。